

サポート詐欺対策（キー操作で、閉じられない画面から脱出）

令和 6 年 11 月 HP 担当記

サポート詐欺とは、web 閲覧中に「ウイルスに感染している」などの警告画面を表示し不安をあおり、偽のサポートセンターに電話させ、遠隔操作で情報を盗んだり、金銭を搾取したりするものです。

その被害を少しでも減らし、さらに他の詐欺にも応用の利く知識や対策を紹介します。

それは、『画面を閉じる確実な方法を知る』ことです。

web を見ていると突然表示される警告画面は偽物ですので、単なる web ページなので、閉じれば被害に遭いません。

しかし、敵もさるもので画面を閉じさせず、「もう電話するしか解決策はない」という心理状態に追い込むためのありとあらゆる手練手管が使われています。

それに対抗して被害に遭わないようにする策は次の 2 つです。

- ① 確実に画面を閉じられるキーボード操作を覚えておく
- ② 動揺しないように、手口を知っておく

今回は、この危険な状況から脱する、キー操作について説明します。

犯罪者側も閉じられないための対策を重ねていますが、現在次の 2 つが有効です。

【画面を閉じるキーボード操作】

方法 1：[Esc](エスケープキー)を長押しする。

ブラウザにフォーカスされていないと作動しないため、だめな場合は一度クリックしてから再度長押しする。

方法 2：[Ctrl] [Alt] [Delete]を同時に押す。

表示されるメニューから「タスクマネージャー」を選び、起動中のアプリの中から、使用中のブラウザを選択し、「タスクを終了させる」を実行する。

ブラウザごと閉じるので、web 閲覧を再開するなら、改めてブラウザを起動します。

(注意点)

再びブラウザを開いた時に表示される「ページを復元しますか」という確認画面では[ページの復元]を押さずに[×]ボタンで閉じること。

ページの復元を選ぶと、元の警告画面に戻ってしまいます。

尚、この操作はブラウザに限らず、フリーズしたソフトを閉じる時にも使えます。

以 上